

キャラクター名
日吉 朝陽

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ノイマン		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	情報屋
	エグザイル					
オプション			年齢	25	性別	男
覚醒	渴望	衝動	破壊		初期侵食率	79 %
出自	姉妹	経験	仲間の死		邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	2	0	0			2	行動値	11
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	11
精神	4	1	0	4		9	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	5		RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:ウェブ	2		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リニアキャノン	射撃	9r+3	なし	8		ブラックドッグ専用武器
リニアキャノン	射撃	9r+3	なし	8		ブラックドッグ専用武器

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ロックオンサイト	
コネ:UGN幹部	
コネ:情報屋	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
業師	P	N		
葛城 陸奥	P 信頼	N 不安		
日吉 神楽	P 慈愛	N 恐怖		
仲間	P 純愛	N 疑念		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ノイマン	3	2	Xジャーアクション	-	-	-	-	
効果:	組み合わせた判定のクリティカル値を-LVする(下限値7)							
ハードワイヤード	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	ブラックドッグ専用アイテム常備化。侵食率+4							
バリアクラッカー	1	4	Xジャーアクション	武器	-	対決	80%	
効果:	防御無効化。LV回数のみ使用可能。							
フルインストール	3	7	イニアチブプロセス	至近	-	自動成功	100%	
効果:	判定のダイスをLV×3。1シナリオにLV回まで							
コントロールソート	1	2	Xジャーアクション	武器	-	対決	-	
効果:	射撃判定を精神に置換する							
マルチウェポン	1	3	Xジャーアクション	武器	-	対決	-	
効果:	選択した武器の攻撃力を合わせて算定する							
オールレンジ	3	2	Xジャーアクション	武器	-	対決	-	
効果:	組み合わせた判定のダイス+LV							
タッピング&オンエア	1	1	Xジャーアクション	視界	効果参照	自動成功	-	
効果:	情報を送受信できる							
電子使い	1	-	Xジャーアクション	至近	自身	自動成功	-	
効果:	記録媒体の情報読み取りや書き込みができる							
電波障害	1	-	Xジャーアクション	視界	シーン	自動成功	-	
効果:	電波をかく乱し、通信・レーダーを遮断する							
写真記憶	1	-	Xジャーアクション	至近	自身	自動成功	-	
効果:	目にしたものを細部まで記憶することができる							
効果:								
効果:								

体は大きいけれど怖がり・泣き虫・ヘタレの三拍子。
 相手を思いやれる優しい心の持ち主……ではあるのだが、何かとおどおどびくびくしがち。
 強気な女性(いじられるしいじめられるから)とホラー(よくわからなくて怖いから)が大の苦手。

学生時代に妹・神楽と共にレネグイド関連の事件に巻き込まれ、その際に肉体を大きく損傷し動かなくなってしまった。
 動けない目の前で妹が暴行されるのを見て、体の自由と力を渴望。そうしてオーヴァードとして覚醒した。
 だがとある任務ですつと行動を共にしていたパートナーとも呼べる仲間が自分を庇って殺されてしまった。
 その後UGNに保護され、そのまま所属。エージェントとしてコツコツと経験を積んでいった。
 その時のことはショック故か今も記憶が曖昧だ。覚えているのは目の前で笑って死んでいった仲間の姿・そして誰かが自分に話しかけてきたこと。
 その後意識を取り戻すと、トライブリードとして覚醒していたことから恐ろしく何があったのであろう。
 自分を何を成すことができるのか——わからない。けれど、進むしかない。
 何もできない「負け犬」だとしても、今自分は生きている。それならば力の限り、叫び声をあげて生きてみよう。